

A おしくら饅頭、
四派でドカン

瀧川鯉昇、林家彦いち
立川談笑、三遊亭萬橘

2月14日(土) 開場 午後3時30分
開演 午後4時

古典に創作、なんでもござれ。東京落語界を支える四派の旗手による、爆笑ジャムセッション！一気に沸き立つ会場で、からだも心も芯からポカポカに。

B 浪曲、講談 たっぷり！

天中軒雲月(曲師:沢村博喜)
玉川奈々福(曲師:広沢美舟)
一龍齋貞寿、田辺いちか

2月15日(日) 開場 午前11時30分
開演 正午

時代を生きた人びとの話をリズムカルな啖呵で読み上げる講談。三味線を伴奏に唸り、節でうたい上げる浪曲。どうぞ身をゆだねてください。圧巻の迫力で義理人情の世界にお連れします。

C 噺三昧、これぞ大磐石

古今亭志ん輔、三遊亭兼好
桂吉坊、三笑亭夢丸

2月15日(日) 開場 午後3時30分
開演 午後4時

いつの時代も人の心に寄り添い、語り継がれてきた古典落語。江戸、上方それぞれの美しい言葉の響きに繊細な所作、磨き上げられてきた噺を存分にお楽しみください。

A、B、C共に 一般 3,500円 中学生以下 1,000円 ◎杉並区民割引 3,000円 (全席指定・税込) *なみちけがご利用になれます。

◎杉並区民割引は、劇場チケットボックス窓口のみでの取り扱いとなります。区内にお住まいであることを確認できる証明書またはコピーをご持参ください。お一人一公演2枚まで購入いただけます。



おめでとう！

3演目のうち、いずれか2演目のチケットご購入で
だるま紅白どら焼き★プレゼント！

座・高円寺チケットボックス窓口でご購入の方には引換券をお渡しします。

電話またはインターネットでご購入の方には公演当日、座・高円寺2受付にてお渡しします。※同一名義の方のご購入に限りです。

★杉並区阿佐ヶ谷の和菓子屋「菓人 結人」謹製、だるま焼印のどら焼き(小豆、白てぼう豆)です。

チケット発売日 2026年1月11日(日)

座・高円寺チケットボックス(月曜定休)

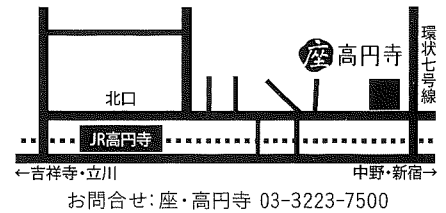
03-3223-7300(午前10時～午後6時)

窓口(午前10時～午後7時)

<https://za-koenji.jp/>

チケット 取扱い

会場
座・高円寺2
(地下2階)



・車椅子のまま観劇をご希望の方のために、車椅子スペースをご用意しています(定員あり/要予約)。車椅子の大きさに制限がございますので、詳細はお問合せください。・障がい者手帳をお持ちの方は、劇場チケットボックスでご予約いただくと、1割引になります。

*「なみちけ」は、4枚綴りのチケット引換回数券です(一般用14,000円・シニア&学生用12,000円)。座・高円寺で上演する主催・提携公演であれば、お一人1枚1ステージにご利用になれます。詳細は劇場チケットボックスまでお問い合わせください。



第16回 高円寺演芸まつり

2026年2月6日(金)～15日(日)

高円寺の街なか20ヶ所以上で開催！

最近、声を出して笑っていますか？現代の忙しい日常の中だからこそ、心の底から笑えるひとときが、より大切に思えるのかもかもしれません。高円寺演芸まつりは、そんな“笑いの時間”をまちぐるみで楽しもうと始まり、おかげさまで2026年2月の開催で第16回を迎えます。今年も、落語や漫才をはじめとする多彩な企画をご用意し、皆さまのご来場をお待ちしています。近年では、若手芸人の皆さんがこのまつりを舞台に、果敢に挑戦し、研鑽を積んでいます。高円寺のまちが、未来の笑いを育てていく——そんな場所になったらと願っています。ベテランの技と若手の熱意が交差するこの演芸まつりで、新たな才能に出会える楽しみも広がっています。ふらりと立ち寄れる会場、笑い声のあふれる空間で、心も体も軽くなる体験をどうぞ。「笑い」がつながる人とまちの縁。このまちで、皆さまと一緒に。

各会場の詳細は
高円寺演芸まつり公式サイトを
ご確認ください。

→ <https://www.koenji-engei.com/>



座・高円寺で行われる、演芸まつり関連イベント

沖縄かりゆし演芸まつり

2月14日(土) 開演 正午

出演:藤木志いさ一、立川笑二、金原亭杏寿 ほか

【会場】座・高円寺2 【料金】3,000円(当日+500円・全席自由・税込)

【チケット取扱い】座・高円寺チケットボックス 他

主催:一般社団法人「うるま話物語の会」

問い合わせ:クリエイティブアルファ 電話 03-5918-8944